

### 中町小学校4年生

# 体験を通じた豊かな学び



## 「みんなのしあわせ」 について考えたよ

詳しくは、3ページ下へ!

「しおかせ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。





# えたじまサロン放浪記♪

大規模な自然災害が増えてきている現在、江田島市内でも「**サロンを起点**」に、防災意識の高まりや地域ぐるみの取り組みが広がってきています！「**お互いに顔の見える関係**」だからこそ、地域の特性なども踏まえ、「**日常から非日常を考える**」、ということがいかに大切であるかを実感しております！！これを機に、皆様にご紹介いたします☆皆さんのサロンでも、「防災」について考えてみませんか？(o^o)！お声がけいただけたら、お手伝いさせていただきます☆

## コロナ禍でのサロン活動！

### サロンの場で防災について考える！



防災をテーマにしたゲーム等もご紹介できます！！

大柿町飛渡瀬地区  
大盤ふれあいサロン

毎週水曜日 AM10時～  
「大盤集会所」にて活動中！



大柿町柿浦地区  
お茶の間サロン 笑福亭

毎週木曜日 AM10時～  
「柿浦：丸中様宅」にて活動中！



能美町中町地区  
スマイルサロン宮山

毎月第2火曜日 AM10時～  
「わくわくセンター」にて活動中！



7月下旬、サロン参加メンバー及びその家族で江田島市域に、警戒レベル3（高齢者等避難開始）発令を想定した避難訓練を実施されました。訓練後は防災講話を聞き、現在のサロン会場を一時避難所として有効活用できるよう、積極的に取り組んでおられました。

また、コロナ禍での避難における感染予防対策についても、訓練に組み込んで実施されていました☆

昨年度より、柿浦地区における防災の仕組みづくりに取り組んでおられます。民生委員さんや福祉専門職、江田島市の危機管理課職員を交えて地域の地図を広げ、色付けしてみるといろんな発見が！！地域の強みもあれば、空き家の多さやマンパワー不足も見えてきました。まずは、避難所まで距離がある柿浦北迫地区に1カ所、一時避難所を生み出しました☆

今後も、さらに他地区へ向け、取り組みを広げていかれる予定です☆

8月のサロン活動では、江田島市の危機管理課による防災講話と、活発な意見交換会が行われました。

宮山地区土砂災害ハザードマップで、自宅の周辺や避難所周辺の状況を確認！！ここはさすが！ハザードマップにある安全区域も、「過去に崩れたことがあるから危険かも！？」などの声もあり、有意義な情報交換の場にもなっていました☆

# ネットであつちく「あなたのえが」お しまかせさん 活動記18

## 今回は・・・ 草がどんどん生える季節・・・ 草取り

～困った時は お互い様！一緒に活動、一緒に解決！～



今回依頼された方は、ご高齢の女性の方。「庭も広いし、一人では草取りが難しく・・・」とのこと。そこでしまかせさんを3名（お友達、ご近所の方、能美町の方）調整。特にご近所の方は、利用者さんと話したことないという事で、ご近所で顔が繋がってよかったな～と思います。この日は、とても暑く休憩を挟みながらの活動。休憩中の利用者さんが出された三ツ矢サイダーはキンキンに冷えており、疲れも吹き飛びました～！草取りが終わると、利用者さんから「綺麗になって良かった～！本当にありがとう！」と喜んでおられました。

草取りのお手伝いをしてもらいたい方、ぜひお電話ください。



利用者さんも一緒に草取り中！



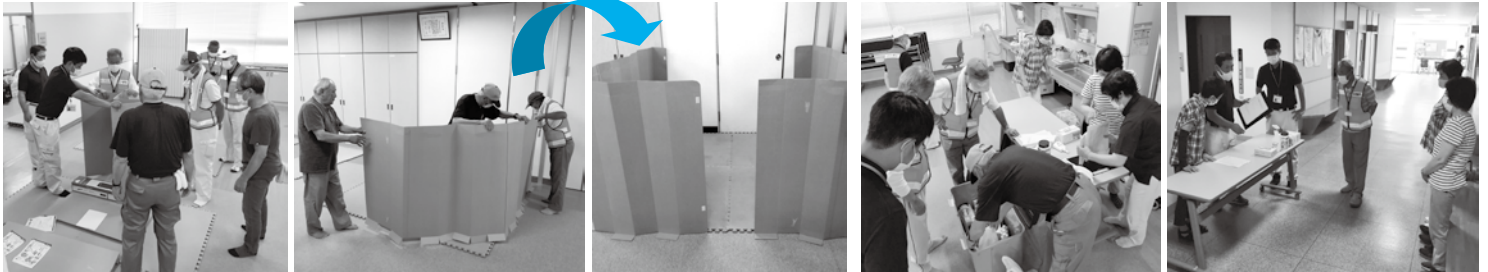
休憩中の風景！みんなで楽しくティータイム！



# 「ちいきのお宝」みいつけた！



生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の土手です！ 5カ月ぶりにシリーズ再開！  
江田島町中郷地区：「過去の警報対応とコロナ禍を考えたシミュレーション」へ潜入！



市危機管理課の職員さんにレクチャーを受け作成！ ⇒完成！ソーシャルディスタンス！ 備蓄は十分？必要な物品は足りるか？&コロナに配慮した受付方法チェック！

令和2年7月上旬に降り続いた大雨により、江田島市内でも警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）が発令され、中郷地区で土砂災害危険区域にお住まいの方や、在宅避難が不安な方が避難所へ避難されました。自力避難が難しい方については、地域内（近隣）で決めた避難の手助け（声掛け含む）して下さる方が、避難所まで誘導され、無事避難されました。その際に、コロナ禍での避難所運営（主に感染予防策）に課題がいくつか挙がり、改善・準備に向けたシミュレーションを行いました。参加者からは、沢山の気づきと対応策が挙がり、今後のスムーズな運営に繋がっていきそうです！！

《生活支援コーディネーター活動については》担当：土手 ☎(0823) 40-2210

## ～思いやりの心を育もう～ 福祉教育 in 中町小学校

高齢者疑似体験  
車いす体験



「ふ・く・しってなあに？」みんなで真剣に考えました！ 初めての車いす体験！！どうやったら段差を超えられる？

高齢者になりきり体験！どんなことを手助けしてほしいかな？

学びのポイント！  
**ふだんのくらしを  
しあわせに**

7月中旬に中町小学校4年生が「ふ・く・し」について学びました。「自分のしあわせ」から「みんなのしあわせ」をを考えてもらう場面では、クラスみんなの表情は真剣そのもの。「車いす体験」や「高齢者疑似体験」を通して「足や腰がしんどかった～」「車いすの操作が難しい」などの感想がありました～！この体験を通して、高齢者の方が困っていたら助けてあげられるような「思いやりの心」をもってもらえたらいいなと思っています。

また、コロナ禍において、感染予防策を講じながらの実施となりましたが、地域のボランティアさんにも協力を得て、学びを深めることができました。

《福祉教育に関する問い合わせ先》担当：内芝 ☎(0823) 40-2210

# 「令和2年7月豪雨」 災害義援金



義援金募集中

## へのご協力をお願いします！

令和2年7月上旬に降り続いた大雨により、各地で人的被害や住家などに大きな被害が発生し、災害救助法が適用される市町が多く出る、大規模災害になりました。江田島市社会福祉協議会では、「日本赤十字社」及び「中央共同募金会」の災害義援金窓口として、災害義援金を受け付けています。

### 送金方法

※受付期間：両機関とも令和2年12月28日(金)まで

#### ◆方法①：窓口へ持参

江田島市社会福祉協議会若しくは江田島市役所本庁・各支所（市役所は、日本赤十字社のみ）へご持参ください（※ご持参が難しい場合は、下記連絡先までご相談ください。）。

#### ◆方法②：直接振り込む

下記口座へ、ご自身で「日本赤十字社」若しくは「中央共同募金会」へ、お振り込みいただけます。

##### 【日本赤十字社】

- ・金融機関：ゆうちょ銀行
  - ・記号番号：00110-8-588189
  - ・加入者名：日赤令和2年7月豪雨災害義援金
- ※1：領収証の発行を希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載すること。
- ※2：ゆうちょ銀行・郵便局窓口で取扱いの場合、振込手数料免除。

##### 【中央共同募金会】

- ・金融機関：ゆうちょ銀行
  - ・記号番号：00140-4-325150
  - ・加入者名：中央共同募金会令和2年7月豪雨災害義援金
- ※1：領収証は、振込金受領証を充てる。
- ※2：ゆうちょ銀行・郵便局窓口で取扱いの場合、振込手数料免除。

両義援金とも、税制優遇措置の適用対象となります。詳しくは、お問合せください。  
被災された方々の、一日も早い復興のため、あたたかいご協力よろしくお願いします！

《災害義援金に関しては。》地域福祉係 ☎(0823) 40-2210

### 江田島市障害者生活支援センターから9月の行事予定のお知らせで～す！



日時	行事
19日(土)	ピース♫(障害者スポーツ「ポッチャ」)
26日(土)	ぱすてるの会♪(本音が言える障害当事者の会)



※参加を希望される方や、会場の場所、移動方法などのお問合せは下記までご連絡ください。

〒737-2302 江田島市能美町鹿川2015-2 (旧 やすらぎ内)

電話：0823-27-8880 FAX：0823-27-7760 メール：esien@etajima-syakyo.org

### 9月 心配ごと相談所ご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由に利用できます。



9月1日(火)	9月8日(火)	9月15日(火)	9月23日(水)
能美保健センター	大柿老人福祉センター	三高会館	江田島市民センター別館 (旧江田島公民館)